

ダイレクトメールによる団体総合生活補償保険の取扱い開始について

2023年10月2日

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、三井住友海上火災保険株式会社（取締役社長 船曳 真一郎）と提携し、2023年10月2日（月）より、当金庫に普通預金口座をお持ちいただいているお客さまを対象に、ダイレクトメールによる団体総合生活補償保険「中信 家族もあんしん介護プラン」の取扱いを開始いたします。

人生 100 年時代を迎え顕在化している介護ニーズに、昨今の状況を鑑み非対面で契約まで対応いたします。

当金庫は今後もお客さまのご要望にお応えし、ご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいります。

記

1. 新規取扱商品名

「中信 家族もあんしん介護プラン」

※団体保険 団体総合生活補償保険（MS & AD型）

2. 引受保険会社

三井住友海上火災保険株式会社

3. 取扱開始日（ダイレクトメール初回発送日）

2023年10月2日（月）

4. 本商品の概要等

- (1) 当金庫に普通預金口座をお持ちで保険対象となる満 40 才から満 79 才までの個人のお客さま（預金者さま）を対象に当金庫を団体保険者、預金者さまを団体構成員として、要介護 2 の状態になり 30 日を超えて継続された場合に介護一時金を補償する保険です。
初めての介護でも充実のサポート、プランによってはケガの入院や手術の補償もセットとなっています。
- (2) 本保険への加入勧奨はダイレクトメールにて行います。
- (3) ご加入後に普通預金口座を解約されるなど、団体構成員の資格を喪失された場合は、本保険の加入資格を喪失し、脱退となります。
- (4) 本商品の代理店・扱者は京都中央信用金庫、富光商事株式会社となります。
- (5) 本保険の商品内容につきましては、ダイレクトメール同封のリーフレットをご覧ください。

以上